



十中だより

令和6年2月1日発行
第10号

目黒区立第十中学校
校長 野口 芳一

【教育目標】自ら課題を追求し、主体的に生きる人間性豊かな生徒を育むために
自ら鍛える生徒、求めて学ぶ生徒、互いに認め合う生徒の育成を図る

〒152-0023 目黒区八雲 5-2-1 Tel 03(3718)6406 Fax03(3718)6144 [http:// www.meguro.ed.jp/meguro10j/](http://www.meguro.ed.jp/meguro10j/)

校長 野口 芳一

元旦の夕刻、テレビを見ているといきなり緊急地震速報が流れ、各局とも一斉に能登半島地震の速報に切り替わりました。おそらくテレビを見ていた人全員が驚き、心配になったことでしょう。約1ヶ月が経ち被災状況などが分かってきて、今も尚、行方不明者の捜索や各方面からの支援、また復興に向けての取組などが連日報道されています。地震、災害は本当にいついかなる時に起こるか分からない事を再認識するとともに、犠牲になった方々や被害にあわれた方々に、あらためてご冥福とお見舞いを申し上げます。

3年生が修学旅行2日目に訪れ、民間宿泊体験をさせていただいた「春蘭の里」は、能登半島の中腹あたりの山あい位置します。この地震が起きた際に、おそらく3年生たちは、「お世話になった方々や宿泊した家などは大丈夫だろうか？」と心配したことだと思います。先日「春蘭の里」の状況に関する記事を見つけたので紹介します。

『被害多数も復興信じ、弱音は一切なし』

10日、能登町の山あいにある農家民宿群「春蘭（しゅんらん）の里」に向かった。地震発生以降、状況が詳しく伝わっていなかったものの、点在する建物の一部で瓦崩落などが確認され、他の場所でも被害が出ている可能性が大きいという。修復には時間がかかるとみられるが、現地で出会った関係者からは「絶対に再開してみせる」と力強い言葉が返ってきた。

能登町宮地にある交流宿泊所「こぶし」に施設の関係者が身を寄せていると聞き、訪ねた。出てきたのは意外にも若い女性だった。春蘭の里代表理事の多田真由美さん（24）である。

「避難所の仕事が忙しくて、どの施設がどんな被害を受けたのか、詳しくは分かってないんです」。春蘭の里では、約50の施設が奥能登2市2町に点在するだけに、被害の全容を把握するのは簡単ではない。

多田さんの運営する民宿では瓦が崩れ、家具や家電が散乱した。父の喜一郎さん（75）が1997年に開業した春蘭の里「第1号」となる大事な宿。少なく見積もっても修繕には数ヶ月かかるという。

多田さんが愛犬の「レオン」と集落を巡回するというので、同行させてもらった。崩れた土砂でせきとめられた川は氾濫し、散歩ルートは水没。足下は道路がひび割れ、遠巻きには崩落した山肌が見えた。

新型コロナが5類に移行し、インバウンド需要が回復に向かう中で起きた地震。宿泊業界への打撃は計りしれず、今後、廃業の動きが出てきてもおかしくない。

しかし、多田さんは「うちは民宿をやめるつもりはない」と言い切る。「避難生活も勉強ですから」「地域が団結する機会になると思うんですよ」弱音は一切でてこなかった。

前向きな姿勢は、春蘭の里への愛着ゆえだ。「子どもの頃は、自宅に見ず知らずの人が泊まるのが嫌で、遊んでくれない親を恨めしく思ったこともあった」という多田さん。しかし、2013年、当時の皇太子さま（現天皇陛下）が世界農業遺産の視察で自宅の民宿を訪ねられた時、気持ちが一変した。

「親や地域みんながやってきたことが、こんなに評価されていたなんて」と感動し、春蘭の里の運営に携わることを決意。短大で観光や語学を勉強した後、地元に戻って2年前に代表理事に就いた。

「地震があって最初は落ち込んだけど、頑張るしかない。地元みんなの顔を見ると、やっぱり能登に残ってよかったと思う」力強い言葉に、こちらが勇気づけられた。

～令和6年1月11日北國新聞記事より～

この記事にある宿泊施設「こぶし」は、開閉校式を行った体育館のある施設です。また、多田さんの家でもある春蘭の里第1号の民宿は、男性先生方が宿泊し、お世話になった宿です。現在も厳しい状況に変わりはないと思いますが、甚大な災害が起きても、この多田さんのように力強く前を向いていく姿勢に、感動すると共に本当にこちらが勇気づけられます。

<2 学年都内めぐり校外学習1/25(木)>

2 学年都内めぐり校外学習が1/25(木)に実施されました。気温は低かったですが快晴。雨雪でなく本当によかったです。都立大学駅前緑道公園に8:30~9:00に出発チェックを受け、それぞれの班が浅草、上野方面へ出発しました。今回は各班が、東京ならではの体験を行いました。ガラス工芸、風鈴作り、雷おこし作り、飴作りなど…東京の伝統を体験することができました。私はアメ横付近にいましたが、見かけたいくつかの班(生徒)たちは楽しそうに笑顔で散策していました。今回の成果を、今後の学校生活、3 年生での修学旅行に活かしてください！



<3年生のみなさんへ>

1月22日~私立高校推薦入試、26日~都立高校推薦入試が行われ、3年生にとっては進路決定の架橋となってきました。すでに決まっている人、これから決まる人、なかなか決まらない人とそれぞれの進路決定形態によって差が生まれます。早く決まった人は奢らず、これから決まる人は妬まず、この第十中学校の3年生はすべて一緒に過ごしてきた仲間だということを忘れずに、卒業まであと少し、入学してこれまで一緒に過ごしてきた仲間とは4月からは一緒ではありません。卒業まで、学校に来て思い出の上積みしましょう。そして素敵な立派な卒業式を迎えられるようにしましょう。

<十中生等の活躍>

【東京都優秀生徒】2年 城地 良葉

(1) 地道な活動を継続的にやり、他の児童・生徒等の範となる者

【目黒区優秀生徒】3年 綱島 仁政

VEX IQ Competition Japan Nationals チームワークチャレンジ 優勝

2年 坂元 仁南 目黒囃子東が丘保存会

2年 城地 良葉 第八回全日本中学女子軟式野球大会 第3位

【吹奏楽部】アンサンブルコンテスト 銀賞

齋藤 久・城地 良葉・青柳 理央・衣笠 陽向・近藤 宇彌

【人権標語】東京人権擁護委員会協議会 目黒地区人権擁護委員賞 3年 糸山 晴

【2月行事予定】

月	曜	学 校 行 事
1	木	
2	金	宿泊事前検診
3	土	学校公開日・学習発表会(展示)終 新入生保護者説明会(14-15)
4	日	連合展覧会(終)
5	月	振替休業日
6	火	専門委員会 避難訓練
7	水	生徒会朝礼
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休業日 新入生採寸(10~12)
13	火	安全指導
14	水	自然宿泊体験(始)



月	曜	学 校 行 事
15	木	2年茶道教室
16	金	自然宿泊体験(終)
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	放課後質問教室
21	水	補充教室 放課後質問教室
22	木	放課後質問教室
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	放課後質問教室 補充教室
27	火	後期学年末考査(音・美・体・技家)
28	水	後期学年末考査(英・国)
29	木	後期学年末考査(社・数・理)

